

# 変更理由書

## 1. 案件名

富良野都市計画用途地域の変更（富良野市決定）

## 2. 決定経緯

富良野都市計画用途地域は、昭和 44 年に約 380.7ha を当初決定し、昭和 46 年、昭和 57 年に拡大変更等を行った後、平成 6 年には都市計画法の改正による全体見直しにより現在の約 565.2ha となり、平成 20 年に全面的な見直しを行い現在に至っている。

年月日	告示	面積	備考
昭和 44 年 5 月 7 日	建設省告示第 1773 号	約 380.7ha	当初決定
昭和 46 年 12 月 24 日	富良野市告示第 63 号	約 383.0ha	変更
昭和 57 年 11 月 11 日	富良野市告示第 64 号	約 501.0ha	変更
昭和 59 年 8 月 13 日	富良野市告示第 37 号	約 501.0ha	変更
平成 6 年 3 月 28 日	富良野市告示第 19 号	約 565.2ha	変更
平成 20 年 3 月 24 日	富良野市告示第 14 号	約 565.2ha	変更

## 3. 都市計画変更の目的

国道沿道における土地利用の現状と将来的な見通しを勘案し、今後の土地利用の活性化を促進するとともに、適切な沿道型土地利用の誘導を図るため都市計画用途地域の適正な変更を行う。

## 4. 都市計画変更の内容

### ①【1.平和通沿道地区】

当該地区は、都市計画道路平和通（国道 38 号）の沿道地で、現在は空き地や空き店舗等が見られるが、近年ではフラノマルシェが開業し、店舗等の立地が見込まれる地区であることから、今後、土地利用の活性化を促進するとともに、沿道型土地利用の適切な誘導を行うため、第一種住居地域から準住居地域へ変更する。